

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です  
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

# Information

参加者・演題募集中

研究・研究会助成  
勇美記念財団

2015年度「在宅医療  
助成」公募（後期）

10月1日～12月11日

助成  
公募

公募期間：10月1日（木）～12月  
11日（金）消印有効

a. 一般公募

テーマ：在宅医療研究への助成（在宅医療の推進を通じて、地域における医療福祉および公衆衛生の向上をめざすために現場医療従事者からの研究をくに期待）

助成金額：4000万円（件数未定）

b. テーマ指定公募①：市民の集い開催への助成

テーマ：「在宅医療」知っていますか？ 家で最期まで療養したい人

※参考資料「市民講座収録DVD」貸出可

助成金額：750万円（1件の上限30万円）

c. テーマ指定公募②

テーマ：地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための多職種研修会への助成

※一事業所内の研修会は対象外  
助成金額：1250万円（件数未定）

d. テーマ指定公募③

テーマ：在宅医療推進のための学会等への共催

※在宅医療に関する学会、学会内プログラム等に共催として参加

助成金額：750万円（件数未定）  
申込方法：募集要項・申請書をホームページより

事務局（助成事業担当：磯崎）  
〒102-0083

東京都千代田区麹町3-5-1  
全共ビル麹町館

☎03-5226-6266

http://www.zaitaiuoyu

nizaban.com

看護師現任教育  
日本赤十字看護大学  
地域連携・フロンティア  
センター

2015年度

フロンティアセミナー

参加者  
募集

申込締切12月4日（金）

日時：12月19日（土）13～16時  
会場：日本赤十字看護大学  
201講義室

テーマ：シームレスな人材育成を  
デザインする（Part3）——現場で教育に関わる看護職者育成に

おける大学と病院の協働  
プログラム・基調講演「現場で教育に関わる看護職者育成における

大学と病院の協働」佐々木幾美（日本赤十字看護大学看護教育学教授／実践報告①「急性期病院における

上の課題」窪田裕子（日本医科大学武蔵小杉病院、認知症看護認定

看護師）、②「急性期病院における『高齢者看護コース』立案への

大学の支援」坂口千鶴（日本赤十

字看護大学老年看護学教授）、③  
ディスカッション  
参加費：1000円（当日払い）  
申込締切：12月4日（金）まで

申込方法：氏名・所属先をメール  
またはFAX

問：日本赤十字看護大学  
地域連携・フロンティアセンター  
〒150-0012

東京都渋谷区広尾4-1-3  
☎03-3409-0875

FAX 03-3409-0589

✉frontier-seminar@redcross.ac.jp

訪問看護  
魅せます！ 訪問看護  
訪問看護  
フェスティバル

申込締切12月18日（金）

日時：2016年1月16日（土）  
10～15時30分  
会場：東京都庁第一本庁舎5階  
大会議場（東京都新宿区）

対象：看護職・看護学生、医療・  
介護職、都民の皆様（訪問看護に  
ご興味のある方はどなたでも）  
参加費：無料

プログラム：開会・オリエンテー  
ション／基調講演「ひとりひとりが  
主役の社会」落合恵子（クレヨン  
ハウス主宰）／リレートーク「始  
めてよかった訪問看護」：「訪問看護  
の1日」宮田乃有（なごみ訪  
問看護ステーション）、「訪問看護  
をめざしたわけ」岩本大希（ケア

プロ訪問看護ステーション）、「や  
りがい・魅力のある訪問看護」渡  
邊由美（田園調布医師会訪問看護  
ステーション）／公開座談会「頼  
りにしてます！ 訪問看護座  
長・椎名美恵子（東京訪問看護ス  
テーション協議会 副会長、ゲ  
スト・内藤誠二（内藤病院院長）、  
澤田敦子（墨田保健所保健師）、  
坂本真理（慈生会中野ケアプラン  
センター主任介護支援専門員）、  
山内真恵（武蔵野赤十字病院退院  
支援調整・外来看護師）、大野敦  
子（認知症の人と家族の会東京都  
支部代表者）／訪問看護ステ  
ーション紹介「活動の実際、制度利  
用／相談会（介護相談・進路相  
談・就業相談）」

主催：東京都看護協会／東京都  
共催：東京訪問看護ステーション  
協議会、東京都医師会、東京都社  
会福祉協議会

後援：東京都福祉保健財団  
申込締切：12月18日（金）  
※申込がない場合、講演会に参加  
できないことがある

申込方法：①ホームページから／  
②往復はがき／③FAX

問：東京都看護協会／訪問看護フェ  
スティバル担当

〒162-0815

新宿区筑士八幡町4-17  
☎03-5229-1281

FAX 03-5229-1524

助成

木村看護教育振興財団  
2016年度助成事業

申込締切2016年1月22日  
(金)

応募者募集

1. 海外看護研修助成

研修先：メイヨークリニック（米国ミネソタ州ロチェスター）  
応募資格：①日本在住の看護師、助産師、保健師のいずれかの有資格者。②看護実務経験が5年以上あり、現在臨床現場に従事している者。③心身ともに健康であること。④関係所属長の推薦があること。⑤TOEIC600点以上

「学」として考える

第5回日本在宅看護学会  
学術集会

11月22日(日)

参加者募集

日時：11月22日(日)10～17時

会場：聖路加国際大学（東京都中央区）

テーマ：「学」として考える在宅看護

プログラム：学術集会長講演「生活の場に行く看護の歴史から在宅看護を考える」山田雅子（聖路加国際大学教授）／特別講演「在宅看護の知の集積」精神科訪問看護の発展に関わって」萱間真美（聖路加国際大学教授）／ランチセッション「多職種チームでこんなに素敵！在宅の褥瘡ケア」

またはTOEFL（CBT173点以上またはIBT61点以上）

※①～⑤のいずれにも該当する者定員：10名

期間：9月中旬から約3週間

研修方法：研修者の目的に応じた個別プログラムに沿った講義、実習および見学による研修。

助成範囲：研修費、宿泊費、成田発着の往復渡航費

2. 看護研究助成

対象：看護の質的発展・充実が期待できる先駆的研究で、療養環境に関わる研究など、臨床の役に立つ未発表のものに限る。共同研究歓迎。

助成の分野：基礎看護・成人看護・老年看護・小児看護・母性看護・精神看護・地域看護・在宅看護・看護管理・看護教育・その他

応募資格：①日本在住の看護職者で臨床・地域看護に従事している個人、または前者を共同研究者に含むグループ（名前だけの共同研究者は不可。教員・大学院生のみ）の申込は対象外。②倫理的に許される研究であること。③関係所属長の許可・推薦があること。④研究成果は関係学会へ発表すること。

助成金額：1件につき100万円を限度

3. 専門看護師（CNS）奨学金助成

対象：看護系大学大学院修士課程専門看護師教育課程2年コースの2年次進級予定者で、次の①②を満たしている者

①日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程の認定を受けた大学院の当該課程に在籍中。

②臨床あるいは地域看護の分野で専門看護師認定を受けられる実務経験を満たせる者。

支給額：年額60万円

支給期間：1年間（4月～翌年3月まで）

支給条件：同課程修了後、専門看護師として資格認定を受け、認定された看護専門分野の臨床に2年以上就業できることを確約できる者（支給条件に反した場合は奨学金の返還を求める）。

【以下共通】

申込締切：2016年1月22日（金）必着

申込方法：ホームページより10月下旬から受付予定

選考結果：2016年3月下旬通知

木村看護教育振興財団

〒113-0033

東京都文京区本郷5-25-14

本郷竹下ビル8F

☎03-58000-2700

☎03-58000-0022

✉kimura-info@nurse.jp  
http://www.nurse.jp/

地域連携

2015年度  
日本赤十字看護大学  
地域連携・フロンティア  
センター

認定看護師のための  
スキルアップセミナー

申込締切2016年1月30日（土）

参加者募集

日時：2016年2月27日（土）11～15時30分

会場：日本赤十字看護大学広尾キャンパス広尾ホール（東京都渋谷区）

プログラム

【午前の部】基調講演「看護が誘導する新たな病院文化——安全性と安楽性（尊厳）の両立」川嶋みどり（日本赤十字看護大学名誉教授）

【午後の部】コース選択制

①糖尿病看護コース

「糖尿病看護のこれから——私たちが認定看護師に求められていること」河口てる子（日本赤十字北海道看護大学学長）／実践報告とグループディスカッション「療養指導外来立ち上げに向けて——病棟と外来それぞれの立場を経験して」山本真貴（関西医科大学附属

校方病院）／「糖尿病看護と在宅看護をつなげる支援の現状と課題」町田景子（東京都保健医療公社多摩北部医療センター）

②慢性呼吸器疾患看護コース

「COPDの身体活動性維持のための包括的呼吸リハビリテーション——効果的な支援に向けた連

携、(慢性呼吸器疾患看護認定看護師の)活動への期待」武知由佳子(いきいきクリニック院長)／実践報告と全体ディスカッション  
「呼吸ケア看護外来活動報告」開設から現在の活動状況」北川美奈(埼玉医科大学病院)／「慢性期RSTラウンドの現状と課題」結城ちかこ(長岡赤十字病院)

### ③ 認知症看護コース

「認知症看護における急性期病院と地域との連携・課題について」小栗智美(日本医科大学付属病院)／実践報告とグループディスカッション「地域と連携した認知症の知識・看護向上の取り組み——当院で開催した認知症サポーター養成講習を通して」岡田朋子(名古屋第一赤十字病院)／「その人らし

くあり続けるために——現状報告と地域から望むこと」久保智巳(デイサービスなごみの家)  
参加費…5000円

(三菱東京UFJ銀行・渋谷中央支店(普)1267503、口座名:日本赤十字看護大学(振込)申込締切:2016年1月30日(土))

申込方法:住所・氏名・所属先・今後の部の参加希望テーマをメールまたはFAX

問 日本赤十字看護大学  
(事務局担当:小暮)

03-3409-0924

FAX 03-3409-0589

skillupseminar@redcross.ac.jp

## 訪問看護経営管理

### 日本訪問看護財団 研修

12月12・13日／東京

参加費 募集

#### 訪問看護経営管理セミナー2

実務編(2日間研修)

日時:12月12日(土)・13日(日)

会場:日本看護協会JNAホール(東京都渋谷区)

プログラム:

〈12月12日〉

【ねらい】地域包括ケアシステムと訪問看護をめぐる動向を理解する／訪問看護等在宅ケア事業の経営戦略を理解する

【内容】訪問看護関連の最新情報、制度の活用(質疑応答含む)／経営の安定化を導くためのマーケティング、経営戦略

【講師】佐藤美穂子(日本訪問看護財団常務理事)・梅本哲(医療産業研究所代表取締役)  
〈12月13日〉

【ねらい】訪問看護ステーションの規模別経営戦略を理解する

【内容】訪問看護ステーション経営の実際／規模別訪問看護ステーションの経営判断・目標管理／規模別訪問看護ステーションの経営計画書の作成(グループワーク)

【講師】内田恵美子(日本在宅ケア

教育研究所代表取締役)

対象:訪問看護ステーションの管理者、経営者等  
受講料:

【単日】会員7000円

非会員1万7000円

【両日】会員1万2000円

非会員3万円

詳細:ホームページより

問 日本訪問看護財団

T150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

日本看護協会ビル5階

03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

http://www.jvnf.or.jp/